

岡山県相談支援専門員協会

【令和8年度 活動計画書】

I. 理念（会則第4条の「目的」より）

本会は、全国相談支援ネットワークと連携しながら、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援専門員として、障がい者の地域生活を支援する目的で、障害者ケアマネジメントを基本とした中立、公平な相談支援を実践するとともに、自らの資質の向上に努めることをもって、障害者の自立した生活支援に資することを目標とする。

II. 令和8年度基本方針

相談支援専門員の質の向上への貢献と法人格取得を目指した組織体制の更なる構築

III. （重点施策）

① 相談支援専門員の質の向上への取り組み

令和8年度障害福祉サービス等報酬改定を受け、相談支援専門員の処遇が見直されてまいります。会員の皆さまは今以上に質の向上が求められてまいります。役員は力をあわせて、質の向上に向けた取り組みを行ってまいります。公式ホームページ及びInstagramを活用し、情報発信にも力を入れてまいります。

② 法人格取得と組織体制の構築

引き続き、法人格の取得を追求してまいります。法人格取得を通して、信頼性が高い組織を目指します。透明性が高く、ガバナンスのしっかりとした組織作りを行うことから、より一層の組織強化を図ります。

③ 協会活動の充実

岡山県相談支援専門員協会が開催している研修や企画、また岡山県からの委託事業の質の向上を目指します。それらを行う際は、役員は常に相談支援専門員への人材育成の視点を持ち、積極的に会員の皆さまを抜擢する機会を設けることから、先の長い職能団体としての充実を図ります。また、引き続き、他の職能団体や福祉養成校などとのタイアップを通して、時代に反映した協会活動を追求してまいります。

IV. 令和8年度事業の実施に関する事項

(1) 会員向け研修事業

事業名	「総会・記念講演会」
開催予定日	令和8年7月11日（土）
実施予定場所	きらめきプラザ 401 研修室
参加予定人数	120 名
支出見込額（千円）	60
担当役員	永田・（松倉）・（大西）
重点目標	・質の高いケアマネジメントを提供するためには、相談支援専門員のスキルアップに繋がる機会が求められる。研修や講座等を通じて、個々の支援や業務を振り返る機会を確保する。 ・相談支援専門員同士が地域の垣根を超えて集う機会をすることで、抱え込み防止等に繋げていく。
スローガン	「相談支援専門員のスキルアップの第一歩へ」
備考	

事業名	「強度行動障害にも対応した相談支援対応研修」
開催予定日	1 回目：令和8年10月14日（水） 2 回目：令和8年12月10日（木）
実施予定場所	久米南町役場 2 階会議室 D （岡山県久米郡久米南町下弓削 502-1）
参加予定人数	15 名
支出見込額（千円）	18
担当役員	平松・村上
重点目標	・令和5年度、令和6年度、令和7年度にひきつづき令和8年度も継続開催する。 ・強度行動障害の支援に関する基礎的な知識および事例を通じた学びを深めるとともに相談支援専門員の専門性の向上をはかる。 ・開催にあたり、おかやま発達障害者支援センター、岡山市、倉敷市、津山市の基幹相談支援センターの協力を得る。
スローガン	ねっば 「熱覇 ～ 行動理解 × 支援技術 × チーム連携～」
備考	

(2) 岡山県委託研修事業（受託については未確定のもの含む）

事業名	「令和 8 年度岡山県障害児相談支援に関する研修会」 (岡山県専門コース別研修)
開催予定日	令和 8 年 11 月～12 月頃
実施予定場所	調整中
参加予定人数	100 名
支出見込額（千円）	539
担当役員	後藤・川上
重点目標	・地域の保健、保育、教育などの子育て施策との連携における障害児相談支援の役割の具体化
スローガン	「障がい児相談支援の充実で、こどもを真ん中につなぎ広がる連携の輪」
備考	

事業名	「令和 8 年度岡山県スーパービジョン研修会」 (岡山県専門コース別研修)
開催予定日	令和 8 年 9 月 9 日（水）9：30～17：30
実施予定場所	水島愛あいサロン (倉敷市水島東千鳥町 1-5)
参加予定人数	30 名
支出見込額（千円）	383
担当役員	間野・大橋
重点目標	・他職能団体（社会福祉士会・精神保健福祉士協会等）との研修を通じた多職種連携の強化 ・研修講師や企画運営メンバーへの若手会員の積極的な抜擢と育成支援
スローガン	「SV を、現場のスタンダードへ。振り返りが育む、相談支援の新たな価値」 「質の向上を、自らの手で。次代の相談支援を形作るスーパービジョンの実践」
備考	

事業名	「令和 8 年度介護支援専門員と相談支援専門員の合同研修会」 (岡山県専門コース別研修)
開催予定日	1 日目：令和 8 年 12 月 9 日（水）※Zoom 2 日目：令和 9 年 1 月 19 日（火）
実施予定場所	おかやま西川原プラザ
参加予定人数	介護支援専門員 30 名、相談支援専門員 30 名（合計 60 名）
支出見込額（千円）	330
担当役員	有瀬・大倉
重点目標	・介護支援専門員と相談支援専門員との合同研修では、昨年度専門コース別研修として位置づけ、研修内容を介護支援専門員協会と共に作成しました。今年度は、令和 9 年度報酬改定を見据えつつ、改めて両専門員の業務について理解や交流を深める取り組みを通じ、日常的に連携・協力できる仕組みを自身の活動地域で構築していくことを目指し、かつ両専門員の資質向上および複雑多様化する地域課題に対応できる体制づくりを目指す。
スローガン	「似ているけど、違う。違うから補いあえる。研修から始まる連携のカタチ」
備考	

事業名	「令和 8 年度岡山県相談支援従事者主任研修」
開催予定日	令和 9 年 2 月頃開催予定
実施予定場所	岡山市内
参加予定人数	未定（市町村推薦による）
支出見込額（千円）	941
担当役員	村上・平松
重点目標	・岡山県主任研修については今年度も岡山県より受託し実施する予定だが、昨年度同様実施できないことも想定される。規模や実施に向けて引き続き岡山県と協議していく。 ・主任相談支援専門員のフォローアップを目的とした研修も昨年度までに 2 回実施したが、3 回目実施に向けて今年度も準備していくこととする。 ・人材育成や地域づくりの中核的人材と位置付けて、横のつながりやフォローアップを意識。
スローガン	「先ず、勝つべからざるを為す」
備考	主任相談支援専門員養成研修～チーム編成について～ (研修の特性上、理事で編成)

	主査：村上 眞、 副主査：平松 啓生、 永田 拓、 大倉 教正、 大橋 靖司、春名 江梨子、 後藤 崇 (計：7名体制)
--	--

事業名	「令和8年度岡山県障害者ピアサポート研修」
開催予定日	基礎研修 令和8年8月6日(木)、令和8年8月7日(金) 専門研修 令和8年8月27日(木)、令和8年8月28日(金) フォローアップ研修 令和9年2月頃開催予定
実施予定場所	基礎研修・専門研修：きらめきプラザ 401 研修室 フォローアップ研修：きらめきプラザ(予定)
参加予定人数	54名
支出見込額(千円)	2,197
担当役員	春名
重点目標	・障害者ピアサポーターや関係する団体との協働により、基礎・専門研修からフォローアップ研修までを一連の過程と捉えて、学びとつながりを深められる研修会にする。 ・ピアサポート活動やピアサポーターの活躍を、雇用という形でイメージし、広げていけるような取り組みを行っていく。 ・令和7年度から引き続き、関係各所との継続的な話し合いにより、岡山県が目指す方向性の中で、この研修会の受託機関として何ができるかを探っていく。
スローガン	「共創・協働で、活かせる専門性、根ざせピアサポート！」
備考	

(3) 中国ブロック連携事業

事業名	「中国ブロック研修・中国ブロック会議・中国ブロック研修委員」
開催予定日	令和8年度中国ブロック研修 令和8年12月18日(金) 10:30~16:00
実施予定場所	マリモホールディングス安芸区民文化センター(広島県)
支出見込額(千円)	139
担当役員	笹井
重点目標	・中国ブロック研修検討委員会や代表者会議を通じて、他県の相談

	支援専門員協会と連携を図る。 中国 5 県の相談支援専門員と情報交換や研修企画を通じて、横のつながりを強化維持していく。 ・岡山県内の中国ブロック研修を素材にして、県協会の結束を図っていく。 ・相談支援専門員は、「ソーシャルワークの担い手」、「問題から課題に落として地域づくりを関係機関と相談をして考えていく」、「当事者の方の意思決定支援をサポート」をしていく専門職ということを大切にして研修会の企画に協力をしていく。
スローガン	「中国地方の相談支援専門員のネットワーク強化。「共に歩もう」、「共に学ぼう」、研修を通じて、人材交流をはかり、明日からの相談支援に活かしていく。研修会はきっかけです。」
備考	※中国地方の相談支援専門員協会等と合同実施。

(4) 運営委員会事業

事業名	「令和 8 年度 運営委員会」
支出見込額（千円）	40
担当役員	種村
重点目標	・運営委員会の役割（PR・情報集約・フォロー）を無理なく継続的に実行できる仕組みを整える。
スローガン	「岡山の相談支援を、もっと身近に。」
備考	

(5) 広報活動事業

事業名	「岡山県相談支援専門員協会広報活動」
支出見込額（千円）	67
担当役員	（大西）
重点目標	・岡山県内全体で相談支援のスキルアップと人材育成を行うために、県内全域に会員がいる状況を作り、協会としてもネットワークを構築できる体制を作っていく。 ・広報誌やチラシを作成し、関係機関の周知や会員勧誘の際の媒体として活用する。 ・SNS（Instagram）アカウントにて、研修等の情報発信を定期的に行い、相談支援専門員同士が繋がる機会を作る。
スローガン	「SNS で身近な情報発信！相談支援専門員を『つなぐ』協会へ」
備考	

(2) その他の活動

- ・情報交換会（懇親会）の企画
- ・全国都道府県代表者会議への参加（村上副会長、藪内理事・松倉事務局長）
- ・岡山県医療観察制度運営連絡協議会への参加（理事参加予定）
- ・発達障害者支援センター運営事業連絡協議会への参加（平松理事）
- ・岡山県防災に関する担当窓口（大橋理事）
- ・高次脳機能障害に関する研修企画担当（藪内理事）
- ・岡山県自立支援協議会への参加（永田会長）
- ・岡山県自立支援協議会人材育成部会への参加（永田会長・村上副会長）
- ・岡山県自立支援協議会医療的ケア児等支援部会（永田会長・村下監事）
- ・岡山県自立支援協議会強度行動障害支援部会（平松理事）
- ・岡山県精神障害者地域移行・定着支援推進検討会への参加（山本理事・小林運営委員）
- ・情報発信（ホームページの活用により最新情報の発信）
- ・広報誌発行（令和8年6月吉日号）
- ・岡山県相談支援従事者研修（初任・現任）への協力・講師推薦
- ・相談支援従事者指導者養成研修会（国研修）への受講者推薦
- ・岡山県介護支援専門員協会との連携強化（有瀬理事・大倉理事が窓口）
- ・岡山県社会福祉士会との連携強化（大橋理事が窓口）
- ・岡山県知的障害者福祉協会相談支援部会との連携強化（大橋理事・笹井理事が窓口）
- ・美作大学生生活科学学部社会福祉学科との連携強化（春名理事が窓口）

(3) 運営理事会

実施予定日時	実施予定場所	内 容 (案)
令和 8 年 4 月 21 日 (火)	オンライン (ZOOM)	新年度に向けてほか
令和 8 年 6 月 23 日 (火)	オンライン (ZOOM)	総会に向けてほか
令和 8 年 8 月 18 日 (火)	オンライン (ZOOM)	研修・活動についてほか
令和 8 年 10 月 27 日 (火)	オンライン (ZOOM)	研修・活動についてほか
令和 8 年 12 月 22 日 (火)	オンライン (ZOOM)	研修・活動についてほか
令和 9 年 2 月 16 日 (火)	※場所未定 (現地開催)	次年度に向けて 運営委員との意見交換会

(役員名簿)

氏 名	役 職	所 属 先	担当ブロック
永田 拓	会 長・ 理 事	倉敷地域基幹相談支援センター	倉敷・早島
村上 眞	副会長・ 理 事	岡山市障害者基幹相談支援センター	岡山・赤磐・ 玉野
藪内 誠	理 事	岡山市障害者基幹相談支援センター	岡山・赤磐・ 玉野
大倉 教正	理 事	瀬戸内市地域生活支援センタースマイル	備前・和気・ 瀬戸内
笹井 恵介	理 事	津山地域障害者基幹相談支援センター	津山・真庭
後藤 崇	理 事	こどもの発達相談センター a c t .	倉敷・早島
間野 敏志	理 事	かわかみ療護園	高梁・新見・ 吉備中央
平松 啓生	理 事	地域サポートセンター仲よし	岡山・赤磐・ 玉野
春名 江梨子	理 事	相談支援センターほのか美作	勝英
大橋 靖司	理 事	相談支援事業所「あみーたⅡ」	総社
川上 路代	理 事	相談支援センターさくら	高梁・新見・ 吉備中央
有瀬 みゆき	理 事	勝田郡地域生活支援センター虹	勝英
(新) 山本 博宣	理 事	支援センター・コンドル	岡山・赤磐・ 玉野
種村 暁也	監 事	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科	
村下 志保子	監 事	社会福祉法人旭川荘 岡山県医療的ケア児支援センター	

※令和 8 年 4 月 1 日現在

(相談役)

中尾 浩二郎	主任相談支援専門員	倉敷西部地域生活支援センター
--------	-----------	----------------

※令和 8 年 4 月 1 日現在

(事務局長)

松倉 浩子	所 長	倉敷市児島障がい者支援センター
-------	-----	-----------------

※令和 8 年 4 月 1 日現在

(協会運営推進担当)

大西 千尋	相談支援専門員	倉敷地域基幹相談支援センター
-------	---------	----------------

※令和 8 年 4 月 1 日現在

(4) 運営委員会

(委員名簿)

氏 名	役 職	所 属	エリア
種村 暁也	委員長	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科	
遠藤 勇起	副委員長	相談支援事業 M.P	総社
赤澤 慶		和・相談支援センター岡山	岡山
黒田 信介		ともに あかいわ相談支援事業所	赤磐
小林 昌子		倉敷西部地域生活支援センター	倉敷
関 詩織		相談支援事業所コネクト	西栗倉
古塚 拓也		相談支援センターさくら	高梁
秋富 健一		相談支援事業所神南備園	津山
香川 正憲		岡山南障がい者相談支援センター	岡山
(新) 朝倉 吉宣		東備地域生活支援センターふらっと	和気
(新) 村本 めぐみ		笠岡市・里庄町相談支援センター	井笠

※令和 8 年 4 月 1 日現在